

第2回 A 班議事録

会議名: 第2回 A 班ワークショップ

日時: 2024 年 12 月 2 日 (月) 11:04 - 167 分

場所: 前橋市役所中央公民館

参加者

- 前橋市職員
- コーディネーター
- 委員
- 社協代表者（地域福祉課長、地域福祉係長、地域福祉係）

議題

1. 障害者支援の現状と課題
2. 地域福祉の役割と課題
3. 障害者支援における具体的な課題
4. 高齢者福祉と地域コミュニティの役割
5. 情報共有と啓発活動の重要性
6. 今後の取り組みと目標

議事内容

1. 開会の挨拶

- a. 挨拶とワークショップの目的説明。
- b. 前橋市の地域福祉計画に関する意見交換の重要性を強調。

2. 自己紹介と意見交換

- a. 新規参加者の自己紹介。
- b. 各参加者が自己紹介を行い、趣味や関心事、地域福祉に関する意見を共有。

3. 障害者支援の現状と課題

- a. 障害者支援に関する様々な課題について議論。
- b. 障害の種類によって支援のニーズが異なることを指摘し、特に視覚障害、聴覚障害、知的障害などの特性について話し合い。
- c. 社協の代表者は、地域福祉の重要性と、地域住民の協力の必要性を強調。

4. 地域福祉の役割と課題

- a. 社協の代表者は、地域福祉の定義と必要性について説明。
- b. 困りごとの解決に向けて地域で助け合う取り組みの重要性を強調し、障害の有無に関わらず誰もが自分らしく生きられる地域社会の実現を目指すべきだと主張。

5. 障害者支援における具体的な課題

- a. 参加者たちは、障害者支援における具体的な課題について議論。
- b. 主な課題として、コミュニケーションの難しさ、理解の不足、支援方法がわからないことなどが挙げられた。
- c. 特に、目に見えない障害に対する理解の促進が必要であることが指摘。

6. 高齢者福祉と地域コミュニティの役割

- a. 高齢者福祉についても議論が及び、孤立防止や自立支援の重要性が指摘。
- b. 参加者たちは、地域コミュニティの役割や、世代間交流の必要性について意見を交わし、地域サロンなどの交流の場の重要性が強調。

7. 情報共有と啓発活動の重要性

- a. 障害者支援や高齢者福祉に関する情報共有と啓発活動の重要性が議論。
- b. 参加者たちは、地域住民への情報提供方法や、学校教育における福祉教育の必要性について意見を交換。
- c. 社協の代表者は、様々な媒体を通じた情報発信の取り組みについて説明。

8. 今後の取り組みと目標

- a. 今後の取り組みと目標について議論。
- b. 参加者たちは、障害者や高齢者を含むすべての人々が自分らしく生きられる地域社会の

実現を目指すことで合意。

- c. 地域住民の理解促進、支援体制の整備、行政と地域の協力が不可欠であることが確認。

9. 行動項目

- a. 社協の代表者は、地域福祉活動計画の策定を進めることを説明。
- b. 参加者たちは、障害者支援に関する理解を深めるための勉強会や講座の開催を提案。
- c. 社協の代表者は、地域サロンなどの交流の場を増やす取り組みを強化する。
- d. 参加者たちは、学校教育における福祉教育の充実を提案し、社協と学校の連携強化を呼びかけ。
- e. 社協の代表者は、障害者や高齢者に関する情報発信を強化し、より効果的な広報活動を行う。
- f. 参加者たちは、地域住民の理解促進のためのイベントや啓発活動の企画を提案。